

宇美町から2選手が国体に出場!

9月28日から10月8日まで東京都で開催された第68回国民体育大会に、宇美町から2名の選手が福岡県代表として出場しました。

軟式野球(少年男子)に出場した長郷慎さん(ひばりが丘二区)は、7番センターの選手として二回戦進出を果たし、剣道(成年女子)に出場した大里史織さん(上の原区)は、団体5位入賞の選手として、福岡県の団体総合8位に貢献されました。



軟式野球(少年男子)に出場した長郷慎さん



剣道(成年女子)に出場した大里史織さん

大野城跡ガイド本が完成しました!!

宇美町・太宰府市・大野城市にまたがる四王寺山に、日本最古の古代山城:大野城跡があります。お城の大半が宇美町に所在します。

今回、大野城跡について、写真やイラストを織り交ぜながら、わかりやすく解説したガイド本を作成しました。大人向けと子ども向けの2パターンあります。

町立図書館や各小中学校にも配布していますので、郷土を学ぶガイド本として、ぜひご活用ください。



古代山城大野城の歴史をまとめた1冊です

宇美町社会教育委員会議

第55回全国社会教育研究大会三重大会で宇美町社会教育委員が事例発表を行いました

10月24日(木)~25日(金)に三重県伊勢市において「第55回全国社会教育研究大会三重大会」が開催されました。

九州を代表して、宇美町社会教育委員の古賀ひろ子委員、藤木邦彦委員が「家庭教育の振興方策について」という内容で、宇美町社会教育委員会議で取り組んできた「あいさつ声かけ運動」「食育に関する調査研究」について事例発表を行いました。

家庭の教育力向上を図る支援のあり方を協議の軸として、他県の社会教育委員からも活発な意見が出されました。

今後も、宇美町社会教育委員会議では、宇美町の「家庭教育の振興」に向けて、継続して取り組んでいきます。



町で取り組む事業について事例発表を行う社会教育委員の方々

「人権の花」運動の表彰と人権教育授業が行われました!

10月7日(月)に桜原小学校、10月16日(水)に宇美小学校を宇美町人権擁護委員が訪問し、人権の花ひまわりを育て、人権思想の普及に協力してくれた3年生の児童に、感謝状と記念品を贈呈しました。また、人権擁護委員により、人権啓発アニメを使った人権教育が行われ、児童たちは熱心に見入っていました。

この事業は、主に小学生を対象とした啓発運動で、昭和57年度から実施されています。その内容は、配布された花の種子、球根などを、児童が協力しながら育成することを通して、協力、感謝することの大切さを学ぶとともに、情操を豊かにし、やさしい思いやりの心を体得させ、人権思想をはぐくむことを目的としています。



人権擁護委員から感謝状が贈られました(宇美小学校)



人権についての話を真剣に聞く児童たち(桜原小学校)

コミュニティ・スクール・フォーラムが行われました

町内全小中学校で取り組みを進めているコミュニティ・スクール(CS)について、保護者や地域の方によりよく知ってもらいたいと9月28日(土)に各小中学校においてCSフォーラムが行われました。

会場の一つである宇美東中学校では、公開授業参観、体験授業、CSシンポジウムを実施しました。体験授業では、英語(英会話)や美術(ポストカード作成)の授業が行われ、保護者や地域の方約100名が参加されました。

CSシンポジウムでは、生徒、教員、保護者、地域の方がそれぞれの立場で現状と課題を報告し、地域とともに子ども達を育てていこうと、思いを語り合いました。



体験授業で、美術の先生に教わりながらポストカードを作成しました



パネルディスカッションで、意見を述べる生徒代表

朗読コンサートが開催されました

10月2日(水)に、宇美小学校の全校朝会において「朗読コンサート」が行われました。

朗読コンサートとは、読み聞かせに合わせて、楽器によるバックミュージックの生演奏を行うものです。この日は、糸の会の方々に、「はやたろう」が朗読・演奏されました。お話に合わせて、尺八や琴の音色が響く臨場感あふれる朗読に、子ども達は引き込まれるように聞き入っていました。

また、朗読後には糸の会の方の演奏に合わせて、4年生~6年生の子ども達が「花は咲く」を歌いました。尺八や琴の柔らかな演奏と子ども達の元気な歌声が体育館に響き、気持ちのよい朝のスタートとなりました。



はじめての朗読コンサートで、子ども達はお話の世界に引き込まれました